

◆不老集

仰げとぞ問へとぞ冬木立ちにける

藺草 慶子

ここに来れば誰かに会へる冬桜

岩田 由美

雨脚にぽつと滲む灯三の西

金谷 洋次

山茶花の水に映りて水に散り

小坏 健水

日を稜に立ててあかあか檀の実

坂本 靖夫

人はみな老いを急ぎぬ冬ざくら

鈴木 豊子

枯るるもの皆枯れ山野しづかなる

田中三三良

梅を見に杖つき登る弱法師

野上けいじ

青邨忌近し牡丹はや冬芽

橋本 久美

年惜しむ葉はさんで本閉ぢて

松村 幸一

崩れては翼となりし冬の海

茂木 泉

手袋にマフラーそして冬帽子

山口梅太郎

上棟や金木犀の香のなかに

若松 明弘